

Hello峰山

【QRコード】
京丹後市ホームページ内
「Hello 峰山」掲載サイトへ



こまねこまつり開催しました！
2年連続中止となるも…今年は大盛況！



54 マルシェにも多数の来場者

材で作られた猫の作品の展示などが行われていました。御旅市場で行われた「京丹後54マルシェ」では、手作りの雑貨や小物、お菓子などの

金刀比羅神社では、こま猫にちなんだ雑貨やアクセサリーなどが出店される「こんびら手づくり市」が開かれたほか、猫のお面に色や模様を描くワークショップの開催や、陶器や木材で作られた猫の作品の展示などが行われていました。御旅市場で

金刀比羅神社を中心
に、峰山のまちあるきを楽しむ「こまねこまつり」が、9月8日に開催されました。



金刀比羅神社境内の様子

出店が並びました。出店者と来場者が気軽に楽しく会話している姿が印象的で、日本一短いアーケードとされていますが、多くの人々で賑わっていました。

子供たちの笑顔運ぶ ゆめサンサンロードのミニSL



ゆめサンサンロードでミニSLを走らせる企画が行われ、子どもたちの笑顔が輝きました。家族でたくさんの方々来場され、順番待ちの列ができていました。運行した数は55本、乗客数はなんと300人にのぼりました。



子どもから大人まで楽しめました！

小西川沿いに敷かれた70メートルの線路上を、6両編成のミニSLが走ります。ミニSLらしいゆつたりとした走りかと思いきや、実際に乗ってみると意外と速く感じられました。列車特有の「ガタンゴトン」という音や振動も本物さながらです。目線がぐっと低くなり、見慣れた風景のほ



明るく農業について話していただきました！

脱サラして農家へ 新しい働き方

峰山町五箇で小松菜や水菜を栽培する安田和幸さんは、現在62歳の農家さんです。

45歳のとき、サラリーマンとしての自分に限界を感じ、農家となることを決めた安田さん。現在の生活について尋ねると、「自らの責任のもと、自分のペースで、自分の選んだ取引先と仕事ができる」、「苦勞して作った野菜が消費者に喜んでもらえるところが自分に合っている」と話していました。あえて化成肥料やオーソドックスな肥料を控え、おいしい野菜を作ることが安田さんのこだわりです。

京丹後市は気候、土壌などの条件が良く、どのような農作物でもおいしく作るすることができます。「ブランド品を生み出し、市の農業を盛り上げながら、新しく農業を始める人が増えてほしい」と安田さんは語ります。

峰山町の人口

単位: 人

	R1.8末	前月比	R1.7末
0歳～14歳	1,484	9	1,475
15歳～64歳	6,763	2	6,761
65歳～	3,921	5	3,916
合計	12,168	16	12,152